金沢区連合町内会長会資料
令和８年 10 月 20 日
横浜市港湾局・みどり環境局

東京湾沿岸海岸保全基本計画（神奈川県区間）改定に伴う パブリックコメントの実施について【情報提供】

１ 事業の趣旨

津波、高潮・波浪からの海岸の防護について、**将来的な気候変動の影響を考慮するため**、神奈川県は**東京湾沿岸の“海岸保全基本計画”を改定**します。

県により**パブリックコメントが行われます**のでお知らせします。

（海岸保全基本計画とは）
・海岸の**防護**・環境・利用の方針を定めた計画
・防護対象の災害を「数十年から百数十年に１回発生するような津波」「過去最大級の台風による高潮・波浪」としており、それ以上の災害は避難が前提となっています

２ お願いしたいこと

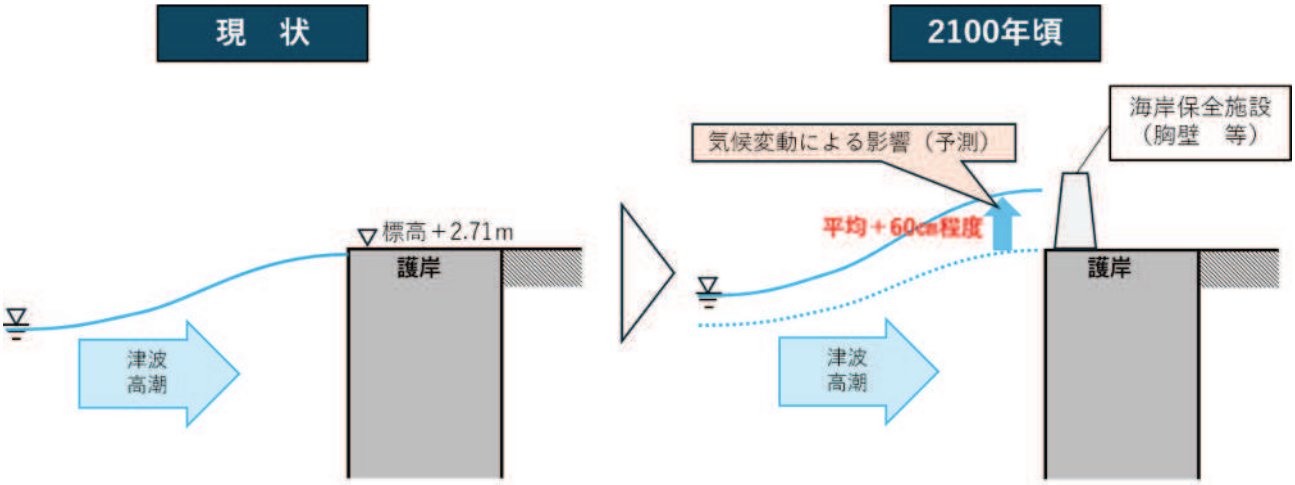
【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。
【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で周知をお願いします。

３ 主な改定内容と横浜市の対応について

・改定計画では、横浜市域は、**2100 年時点で現行の防護計画高（標高 2.71m） から平均で 60 cm程度上昇（波浪の影響を除く）**すると想定※1されています。
・計画改定を踏まえ、横浜市は、水際線の利用、海辺の賑わい、景観等に十分配慮しながら、**海岸保全施設**（津波・高潮から海岸を防護する施設）**の整備を検討**※2 していきます。

※１ 気候変動による将来水位の上昇には、不確実な要素が含まれており、適宜、計画の見直しを行うこととされています。
※２ 金沢地区、大黒ふ頭地区については整備済、または整備中の箇所があります。

【気候変動による水位上昇と対策のイメージ】



４　神奈川県によるパブリックコメントの実施について

(1)意見募集期間

令和８年 10 月 16 日から令和８年 11 月 16 日まで

(2)海岸保全基本計画(改定素案)の閲覧及び意見提出方法

神奈川県ホームページ(https://www.pref.kanagawa.jp/docs/f4i/pub/c8310794.html)
をご覧ください。

５　問い合わせ先

(1)海岸保全基本計画(改定素案)全般について

神奈川県県土整備局河川下水道部河港課なぎさグループ
電話　045-210-6514　ﾌｧｯｸｽ 045-210-8897

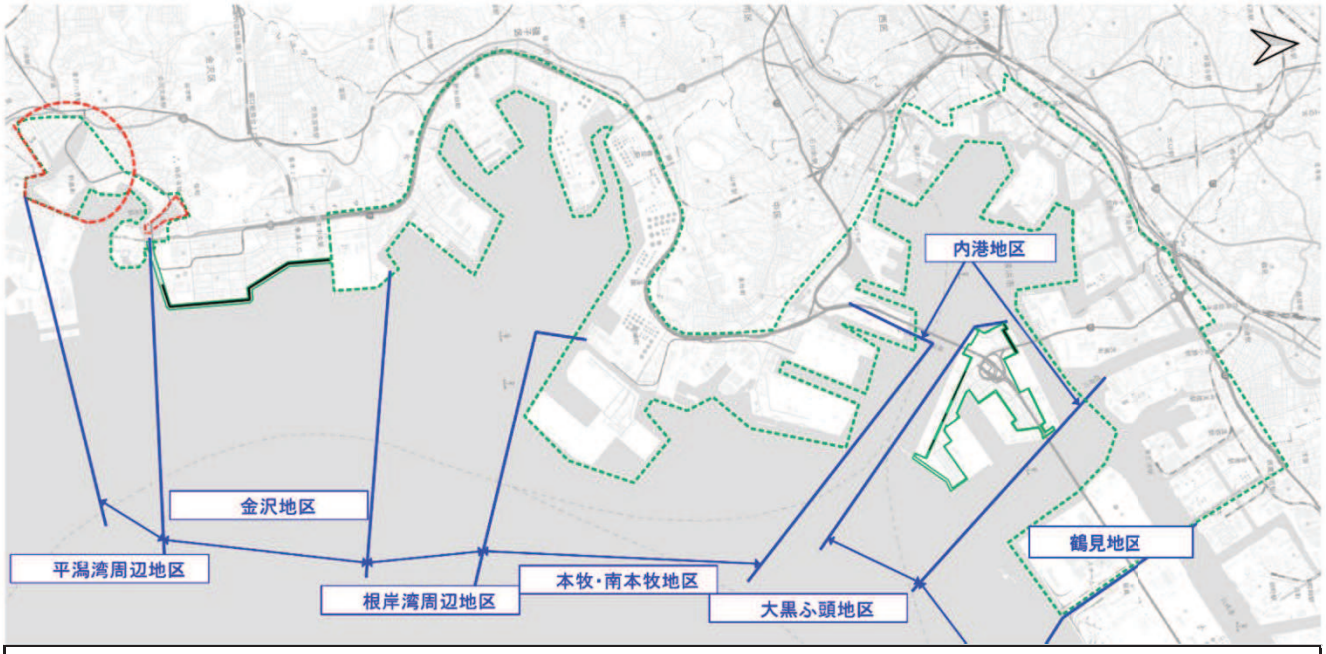
(2)横浜市域の対策について

横浜市港湾局政策調整部政策調整課　担当　大賀・井上・多田
電話　045-671-7300

(3)漁港区域の対策について

横浜市みどり環境局農政部農政推進課　担当　野木・菅原
電話　045-671-2631

【横浜市域の海岸保全施設の整備状況】



凡例	
――――	海岸を防護するための施設（海岸保全施設：嵩上げした護岸、止水のための胸壁 等）
――――	施設を整備する場所として指定された区域
------	施設の整備を検討する区域
------	漁港区域

市連会 10 月定例会説明資料
令和 8 年 10 月 13 日
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局
GREEN×EXPO 推進課

横浜グリーンエクスポ開催半年前メディア発表会の開催及び「ヨコハマ18（イチハチ）コレクション」参加者募集への協力について【情報提供】

1　趣旨

「横浜グリーンエクスポ開催半年前メディア発表会」を開催し、横浜市出展「つなぐ横浜館」「つなぐ横浜フィールド」の名称や、市主催催事「YOKOHAMA GREEN CHALLENGE WEEK」「ヨコハマ18（イチハチ）コレクション」などの概要を発表しました。また、「ヨコハマ18（イチハチ）コレクション」では、ステージパフォーマンスの参加者を12月28日まで募集しています。

2　お願いしたいこと

【区連長】　ご承知おきください。
【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。
【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

3　内容（添付の記者発表資料をご参照ください）

(1)　「横浜グリーンエクスポ開催半年前メディア発表会」を開催

横浜市出展の名称を「つなぐ横浜館」及び「つなぐ横浜フィールド」に決定したことを発表したほか、「YOKOHAMA GREEN CHALLENGE WEEK」や「ヨコハマ18（イチハチ）コレクション」など、市主催催事の概要を紹介しました。また、市内10の大学・専門学校で活動する「EXPO部」の始動、「横浜ネイチャークエスト」の実施、横浜都心臨海部と会場を結ぶ直行バスの運行ルートの発表、TDMパートナー向けステッカーの配布など、開催に向けた多彩な取組を発表しました。

(2)「ヨコハマ18（イチハチ）コレクション」開催決定　ステージパフォーマンス出演者を募集

横浜グリーンエクスポ会期中、地域で活躍する区民の皆さまが主役となり、「食」と「エンターテインメント」を通じて、横浜18区それぞれの個性や地域の特色を紹介するとともに、地域で育まれてきた文化や伝統、特産品、地域活動など、多彩な魅力を発信いただくイベント「ヨコハマ 18 コレクション」を開催します。

開催にあたり、音楽やダンス、演劇などのステージパフォーマンス参加者を、12月28日まで募集しています。区の特産品や地産地消の飲食物などを扱うブース出展者についても、11月2日から募集を開始する予定です。

多くの皆さまのご応募をお待ちしています。

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課
電話　045-671-4627 /FAX 045-212-1223
メール　da-greenexpo@city.yokohama.lg.jp

横 浜 市 記 者 発 表 資 料

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

令 和 8 年 9 月 29 日
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局
GREEN × EXPO 推進部

「横浜グリーンエクスポ開催半年前メディア発表会」を開催

横浜市出展の名称が「つなぐ横浜館」「つなぐ横浜フィールド」に決定

横浜市が主催する特別な祭典「YOKOHAMA GREEN CHALLENGE WEEK」と「食」と「エンターテインメント」で区民が主役となるイベント「ヨコハマ 18（イチハチ） コレクション」横浜都心臨海部と会場を結ぶ直行バスの運行ルートも発表

横浜市は、2027 年３月から開催する横浜グリーンエクスポ（GREEN×EXPO 2027）の開催半年前を迎え、「横浜グリーンエクスポ開催半年前メディア発表会」を開催しました。

発表会では、横浜市出展の名称を「つなぐ横浜館」及び「つなぐ横浜フィールド」に決定したことを発表したほか、「横浜と未来をつなぐ７日間」をテーマに展開する「YOKOHAMA GREEN CHALLENGE WEEK」や、横浜 18 区民が主役となって各区の魅力を発信するイベント「ヨコハマ 18 コレクション」など、市主催催事の概要を紹介しました。

また、市内 10 の大学・専門学校で活動する「EXPO 部」の始動、「横浜ネイチャークエスト」の実施、横浜都心臨海部と会場を結ぶ直行バスの運行ルート、TDM パートナー向けステッカーの配布など、開催に向けた多彩な取組についても発表しました。

＜横浜市出展＞

■横浜市出展の名称を「つなぐ横浜館」「つなぐ横浜フィールド」に決定

「世界の明日（あす）を、みんなでひらく。」をコンセプトとし、「建物空間を活用した発信拠点」と「フィールドを活用した活動拠点」の２か所の出展をお知らせしてきました。

横浜グリーンエクスポのホストシティとして、市民・企業の皆様をはじめ、これまでの各種イベントやワークショップ、ボランティア募集、STYLE100 の取組などを通じて、多くの方々とともに準備を進めています。

これまでに生まれた多様なつながりを横浜グリーンエクスポの場に結集し、さらに開催後の未来へとつないでいきたいという思いを込め、このたび、**「建物空間を活用した発信拠点」の名称を「つなぐ横浜館」、「フィールドを活用した活動拠点」の名称を「つなぐ横浜フィールド」に決定**し、**「つなぐ横浜館」公式 WEB サイトを公開**しました。

開幕に向けて、市民・企業の皆様をつなぐ参加型ワークショップの開催等、様々な取組を進めます。

【ロゴデザイン】

つなぐ横浜館 CIRCULAR LINK YOKOHAMA Hub　　つなぐ横浜フィールド CIRCULAR LINK YOKOHAMA Field

【つなぐ横浜館　公式 WEB サイト URL】
https://yokohama-hub.city.yokohama.lg.jp

裏面あり

＜参考＞「つなぐ横浜館」「つなぐ横浜フィールド」の整備状況

「つなぐ横浜館」は、９月８日に GREEN×EXPO 協会より建物の引き渡しが完了しました。今後、内装や外構の工事を進め、開幕に向けて準備を進めていきます。

「つなぐ横浜館」9 月 8 日撮影

「つなぐ横浜フィールド」も、開幕に向け花壇や休憩スポット、園路などフィールド全体の整備を進めています。

「つなぐ横浜フィールド」9 月 8 日撮影

＜横浜市主催催事＞

■横浜と未来をつなぐ7日間「YOKOHAMA GREEN CHALLENGE WEEK」

【ロゴデザイン】

YOKOHAMA GREEN CHALLENGE WEEK
グリーンチャレンジウィーク

横浜市出展の取組の一つとして、「世界の明日を、みんなでひらく。」というコンセプトを体現する祭典「YOKOHAMA GREEN CHALLENGE WEEK」を、横浜グリーンエクスポ会場で開催します。

循環型都市を目指す横浜市が「チャレンジ」をキーワードに展開する、誰もが楽しみながら参加できる特別な祭典です。

パレードや蝶をモチーフとしたバタフライシンボルオブジェ、プロのアーティストによる音楽ライブ、サーキュラーな暮らしを体感できるパークなどを通じて、新しい未来に向けたさまざまな挑戦を発信します。

- 開催日程：2027 年５月 26 日(水)～６月１日(火)
- 開催場所：横浜グリーンエクスポ会場全体
- ４つのメイン企画：
  - サーキュラーをテーマに心おどる未来の物語に出会う「パレード」
    世界的なアーティストとコラボレーションしたデザイン、リユース素材を活用した衣装やフロートを用いて会場で大規模なパレードを開催します。
  - エネルギーがめぐるサステナブルな未来のシンボルオブジェ「バタフライ」
    自然の巡りをつなぐ存在である蝶をモチーフにエネルギーがめぐるサステナブルな未来のシンボルオブジェを設置します。会場を象徴するフォトスポットとしてもお楽しみいただけます。
  - 音楽の力でサステナブルな未来への想いをつなぐ「ライブ」
    世代を超えて多くの皆さまに音楽の力を通じてグリーンな未来に向けてのメッセージをお届けします。
  - サーキュラーな未来の暮らしのヒントが見つかる「パーク」
    サステナブルな暮らしを実践する皆さまが集い、さまざまな体験をお届けします。食の展示・販売や体験型のワークショップ、物品の販売など、実際にグリーンな暮らしを実践いただくための機会をご用意します。

次頁あり

【キービジュアル】

■横浜 18 区民が主役のイベント「ヨコハマ 18（イチハチ）コレクション」

【ロゴデザイン】

ヨコハマ18コレクション
Yokohama Ichihachi Collection

地域で活躍する区民の皆さまが主役となり、食とエンターテインメントを通じて、各区の文化、食などの魅力や、活動を発信するイベント「ヨコハマ 18 コレクション」を、横浜グリーンエクスポ会場内で開催します。

来場者と参加する区民の皆さまに新たな出会いやつながりが生まれ、「参加したくなる」「行ってみたくなる」イベントを目指します。

また、開催にあたり、横浜の魅力をともに発信・出演していただける個人・団体の皆さまを募集します。

- 開催日程：2027 年 7 月 21 日(水)～7 月 29 日(木)
- 開催場所：横浜グリーンエクスポ会場内 大催事広場（仮称）
- 募集期間：
  - ステージパフォーマンス（ダンスや音楽、伝統芸能など）
    募集期間：2026 年 10 月 1 日(木)～12 月 28 日(月)
  - ブース出展（特産品等の提供・PR、食と地産地消等の魅力発信）
    募集期間：2026 年 11 月 2 日(月)～12 月 28 日(月)　（予定）
- 応募ページ URL：
  https://yokohamagreenexpo-saiji.city.yokohama.lg.jp/18collection/guidelines/

【横浜市主催催事　公式 WEB サイト URL】
https://yokohamagreenexpo-saiji.city.yokohama.lg.jp

裏面あり

＜市民参加の取組＞

■市内 10 の大学・専門学校に「EXPO部」が誕生しました！

横浜グリーンエクスポの開催に向け、大学生等が主体となって、エクスポを盛り上げるコミュニティ「EXPO 部」が横浜市内 10 の大学・専門学校で立ち上がりました。

学園祭におけるエクスポの情報発信やプロギングをはじめとする環境にやさしい活動など、学生ならではの発想による取組を展開し、SNS 等を通じて、大学・専門学校と本市が協力し、市内のキャンパスから学生発のムーブメントを生み出します。

EXPO 部のロゴ（標準例）

各大学の EXPO 部代表メンバーが集合（2026年9月）

■横浜ネイチャークエスト「2027 年、横浜グリーンエクスポ開催！横浜の自然を見つけよう！」

横浜グリーンエクスポに向けた機運醸成を図るとともに、市内の豊かな生物多様性への関心を高めていただくため、いきものコレクションアプリ「Biome（バイオーム）」を活用した参加型企画を実施します。

市民の皆様がスマートフォンを使って、身近な自然やいきものを観察・記録しながら、横浜の豊かな生物多様性を体感していただく企画です。

集まったいきものの情報は、エクスポの会場内イベントで展示する予定です。

- 実施期間：　2026 年 10 月 5 日（月）～2027 年 3 月 31 日（水）
- 対象エリア：横浜市内全域

次頁あり

＜会場への交通アクセス関連＞

■横浜都心臨海部と会場を結ぶ直行バスの運行ルート

横浜グリーンエクスポ会場までの公共交通機関によるアクセスは、会場近傍４駅からのシャトルバスのほか、横浜駅、新横浜駅、羽田空港からの直行バスが運行予定です。

さらに、会場と横浜都心臨海部をダイレクトに結ぶバスも運行を予定しています。こちらは、馬車道、野毛、みなとみらい 21 地区への玄関口である桜木町駅、みなとみらいの主要ホテルや横浜ハンマーヘッド、横浜赤レンガ倉庫、関内・関外エリアの BASEGATE 横浜、さらには元町・中華街エリアのローズホテル横浜、山下公園通りのホテルニューグランドといった臨海部の主要な観光拠点を周遊するルートを予定しています。

横浜都心臨海部からの直行バスの運行予定ルート

■TDM パートナーへのインセンティブ追加（ステッカー配布）

会期中の円滑な交通の実現に向けて、交通需要マネジメント（TDM）の取組にご協力いただける企業・団体の皆さまに、「TDM パートナー」として登録のお願いをしています。ご登録いただいた皆さまには、インセンティブをご用意しており、このたび、新たな特典としてトゥンクトゥンクがデザインされた専用ステッカーを追加しました。

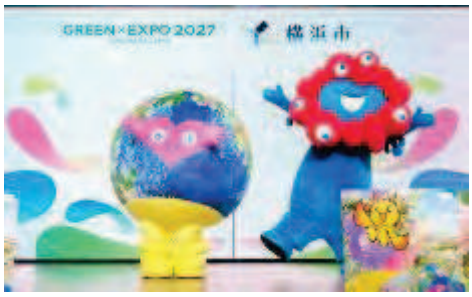
配布ステッカー（イメージ）

裏面あり

<9月 29 日(火)開催 「横浜グリーンエクスポ開催半年前メディア発表会」>

(左から)トゥンクトゥンク、渡邊(わたなべ) 忠則(ただのり) 横浜市会議長、平原(ひらはら) 敏英(としひで) 横浜市副市長、原田(はらだ) 一之(かずゆき) 横浜商工会議所副会頭、ミャクミャク

横浜市は、「横浜グリーンエクスポ開催半年前メディア発表会」を、9月29日(火)に横浜市中区の THE LIVE で開催し、横浜市出展や横浜市主催イベントに関する最新情報を発表しました。



(左から)トゥンクトゥンク、ミャクミャク

続いて、横浜グリーンエクスポ公式マスコットキャラクターのトゥンクトゥンクに加え、大阪・関西万博公式キャラクターのミャクミャクがスペシャルゲストとして登場。ミャクミャクは、横浜の「Y」と応援を意味する「Ｙｅｌｌ」の頭文字をかけた「Y」ポーズを披露し、横浜グリーンエクスポに向けてエールを送りました。トゥンクトゥンクも一緒に「Y」ポーズを決め、会場を盛り上げました。

また、大阪市長の横山(よこやま) 英幸(ひでゆき)氏からビデオメッセージが寄せられました。大阪・関西万博の経験を踏まえ、早めのチケット購入と早期来場を呼びかけるとともに、「万博のバトンを横浜の皆様へつないでまいりたい」とエールを送りました。さらに、大阪市が大阪府、堺市とともに会場内へブースを出展予定であることにも触れ、「全力で共に歩んでまいります」と、横浜グリーンエクスポの成功に向けた力強いメッセージを寄せました。

加えて、横浜グリーンエクスポをともに盛り上げる横浜市 18 区のマスコットキャラクターを紹介するとともに、トゥンクトゥンクとのコラボレーションポスターを会場内で初公開しました。

<トゥンクトゥンク×横浜市 18 区キャラクターとのコラボレーションポスター　一例>

瀬谷区

旭区

緑区

次頁あり

お問合せ先
（開催半年前メディア発表会・コラボレーションポスターについて） 脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長　古市　　TEL　045-671-4866 （横浜市出展　発信拠点について） 脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長　幡野　　TEL　045-671-3787 （横浜市出展　市民活動フィールドについて） みどり環境局戦略企画課担当課長　岩ヶ谷　　TEL　045-671-4423 （YOKOHAMA GREEN CHALLENGE WEEK、ヨコハマ 18 コレクションについて） 脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長　西城　　TEL　045-671-3788 脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長　平原　　TEL　045-671-2033 （EXPO 部について） 脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長　長谷部　　TEL　045-671-2102 （横浜ネイチャークエストについて） 脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長　安藤　　TEL　045-671-3786 （直行バスについて） 脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長　山崎　　TEL　045-671-4832 （TDM について） 脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長　原田　　TEL　045-671-3789

明日をひらく都市
OPEN×PIONEER
YOKOHAMA

横 浜 市 記 者 発 表 資 料

令和 8 年 10 月 1 日
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局
GREEN×EXPO 推進部

横浜グリーンエクスポで横浜 18 区の魅力を発信
「食」と「エンターテインメント」で区民が主役となるイベント
「ヨコハマ 18（イチハチ） コレクション」開催決定
本日からステージパフォーマンス出演者を募集します

2027 年に開催される「横浜グリーンエクスポ（GREEN×EXPO 2027）」の会期中、市内 18 区の特色や魅力を、区民の皆さまが発信する横浜市主催イベント「ヨコハマ 18（イチハチ） コレクション」を開催します。また、本日 10 月 1 日（木）から、ステージパフォーマンスへの出演者の募集を開始します。

本イベントでは、地域で活躍する区民の皆さまが主役となり、「食」と「エンターテインメント」を通じて、横浜市 18 区それぞれの個性や地域の特色を紹介するとともに、地域で育まれてきた文化や伝統、特産品、地域活動など、多彩な魅力を発信します。

このたび募集するステージパフォーマンスでは、音楽、ダンス、演劇など幅広いジャンルを募集します。なお、区の特産品や地産地消の飲食物などを扱うブース出展者についても、11 月 2 日（月）から募集開始予定です。
多くの皆さまのご応募をお待ちしています。

裏面あり

■募集概要

イベントの開催にあたり、ステージパフォーマンスを通じて横浜の魅力を発信していただける個人・団体の皆さまを募集します。詳細は特設 Web サイトに掲載する募集要項をご確認ください。

1．募集ジャンル

音楽、ダンス、パフォーマンス、演劇　等

※ブース出展については 11 月 2 日（月）に改めて募集を予定しています。

2．応募資格

- 個人：市内に在住・在勤・在学していること
- 団体：市内に在住・在勤・在学している人が、出演者に含まれていること

3．募集期間

2026 年 10 月 1 日（木）から 12 月 28 日（月）まで

4．応募方法

- 電子メール・郵送・応募フォームにて受付。
- 詳細な応募手順や申請書類のダウンロードは、特設 Web サイトをご確認ください。
  ※電子メール及び郵送は 10 月 1 日（木）から受付を開始します。応募フォームについては 11 月上旬に受付開始予定です。

5．問合せ先

ヨコハマ 18 コレクション運営事務局

電話：050-8888-9556（平日 10:00 から 18:00）

メールアドレス：yokohama18@dna-ex.co.jp

■「ヨコハマ 18 コレクション」概要

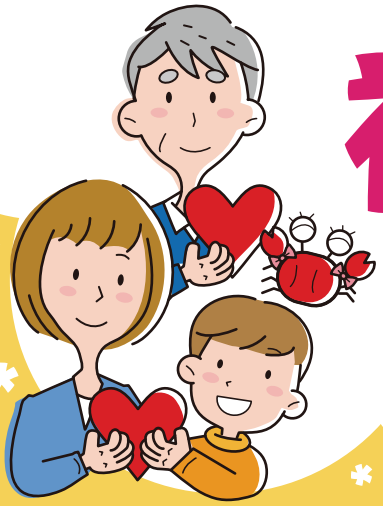
- **開催時期**：2027 年 7 月 21 日（水）から 7 月 29 日（木）まで
- **会場**　　：横浜グリーンエクスポ 会場内（大催事広場（仮称））
- **主催**　　：横浜市
- **主な内容**：
  - **ステージパフォーマンス：**
    ダンスや音楽、伝統芸能などのパフォーマンスを通じて、幅広い世代が楽しめるにぎわいの場を創出し、地域の魅力を発信。
  - **ブース出展**：特産品の提供・PR、食や地産地消等の魅力を発信。

- **特設 Web サイト**：
  https://yokohamagreenexpo-saiji.city.yokohama.lg.jp/18collection/guidelines/

お問合せ先
GREEN×EXPO 推進課担当課長　平原　　TEL：045-671-2033

令和８年度 金沢区

福祉保健のつどい



令和8年 **12月11日（金）** 14:00～16:00（開場13:30～）

第1部 第52回　金沢区社会福祉功労者表彰及び感謝式典

第2部 金沢ささえあいプラン　シンポジウム

「誰もが自分らしく暮らせるまちをめざして ～“うみとそらのおうち”と六浦小・福祉教育の取組から～」

講演者：田川（たがわ）　尚登（ひさと） 氏（認定 NPO 法人横浜こどもホスピスプロジェクト 代表理事）

【取組報告】横浜市立六浦小学校

・事前申込不要
参加費無料
・手話・筆記通訳
あり

[プロフィール]

認定NPO法人横浜こどもホスピスプロジェクト 代表理事

1957年神奈川県横浜市生まれ。6歳の娘を悪性脳腫瘍で亡くしたのを機に2003年NPO法人スマイルオブキッズを設立し小児医療支援活動を開始。2008年には病児と家族の宿泊滞在施設リラのいえを開設。さらに2014年よりこどもホスピス設立を目指す活動を本格化し、2017年NPO法人横浜こどもホスピスプロジェクトを設立、2021年横浜市金沢区に「横浜こどもホスピス～うみとそらのおうち」の開設を実現。「病気や障害がある子どもと家族の未来を変えていく」をモットーに小児緩和ケアと全国へのこどもホスピスの普及を目指している。

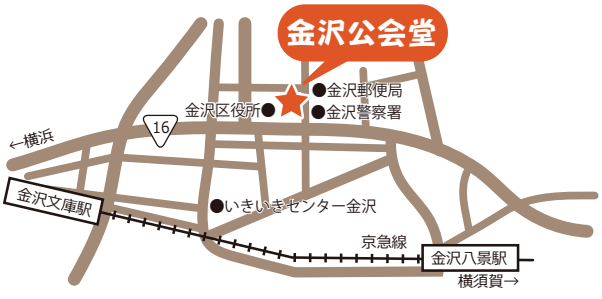
会場

金沢公会堂（金沢区役所隣）

〒236-0021 横浜市金沢区泥亀2-9-1

※公共交通機関をご利用ください。

定員 先着500名



京浜急行線　金沢文庫駅・金沢八景駅　徒歩１２分

ボランティアによる保育の申込みについて

申込期間：11月11日（水）9時～11月27日（金）17時

申込先：金沢区役所福祉保健課

電話（788-7824）、FAX（784-4600）

※2歳以上未就学児対象（先着3名）

※FAXの場合は必ず日中連絡のつくご連絡先をご記入下さい

主催・問合せ

横浜市金沢区役所福祉保健課

TEL：045-788-7824　FAX：045-784-4600

社会福祉法人横浜市金沢区社会福祉協議会

TEL：045-788-6080　FAX：045-784-9011

金沢区福祉保健のつどい 検索

・体調が優れない方・発熱のある方は参加をご遠慮ください。　・収集した個人情報は本事業以外には使用しません。

令和８年10月吉日

金沢区自治会町内会　各位

公益財団法人横浜市緑の協会
動物園部　金沢動物園
園長　恩田　英治

町内会掲示板チラシ掲出に対する御協力について（御依頼）

平素は、金沢動物園の事業に御理解、御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、金沢動物園は、令和８年12月の土・日と令和９年１月２・３日に「2027よこはまのどうぶつえんポスターカレンダー」を各日先着100名様にプレゼントします。

つきましては、イベント周知のため、別添のチラシ掲出の御協力を賜りたく御依頼申し上げます。

記

１　掲出物　「2027　よこはまのどうぶつえんポスターカレンダープレゼント」チラシ
２　掲出期間　令和８年11月下旬～令和９年１月３日まで

以上

担当：管理係　佐藤
TEL：045-783-9100

よこはまのどうぶつえん

（金沢動物園・野毛山動物園・よこはま動物園ズーラシア）

2027

ポスターカレンダー プレゼント

12月5日（土）～1月3日（日）

毎週土日

先着100名様

金沢動物園の配布場所：園内なかよしトンネル

今年は
3園共通
デザイン

お問い合わせ先：金沢動物園
〒236-0042金沢区釜利谷東5丁目15－1
TEL：045-783-9100
https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/kanazawa/

金沢区 防災サミット 2026

12月5日 土曜日

9:30~12:30

関東学院

関東学院大学

横浜・金沢八景キャンパス3号館1階

主催：関東学院六浦高等学校1年GLE
後援：金沢区役所
協力：金沢消防署・関東学院大学

講演

関東学院理事長
関東学院大学理工学部
土木学系教授
規矩大義による防災講演

ワークショップ

高校生による
防災についての
ワークショップ

地震体験

防災指導車（起震車）
での体験
消防署員による
レクチャーあり

※写真は横浜市HPより

▼入場方法▼
事前登録制
（事前登録のない方は、当日の受付で
ご登録いただきます）
※事前登録受付期限：12月3日（木）

▼当日の入場方法▼
登録済みの方： 登録完了メールを受付で
ご提示ください。
未登録の方： 受付でご登録後、ご入場
ください。

▼事前登録受付フォーム▼

お問い合わせ
関東学院六浦高等学校
〒236-8504
金沢区六浦東1-50-1
TEL 045-781-2525
担当　芹田・原

学校のHP

マスコットキャラクター
うみそらっこ

わたしたちの街には、
こどもホスピスがある

横浜こどもホスピス
うみとそらのおうち

うみそら5th
チャリティウォーク＆ライブ

2021年11月 横浜・金沢八景に開所し、今年で5周年を迎えるうみそらを、
地域の方々やこども達 みんなでお祝い、応援するイベントです！

11月14日（土） 2026年

時間 11:00 ～ 16:00

会場 京浜急行線・シーサイドライン
金沢八景駅〈高架下広場〉

スケジュール

- 11:00 ～ オープニング
- 11:15 ～ ウォークラリースタート
  混雑を避けるため、時間をずらして順次スタートします。スタート時間は個別にご案内します。
- 15:30 ～ クロージング

ステージ

歌・演奏・ダンスなど、
様々なジャンルのステージ

チャリティウォーク

うみそらを見渡せる平潟湾を
1周するウォークラリー。
チェックポイントをまわると
「うみそら博士」になれる！
所要時間90～120分（約4km）

うみそらってどんなところ？

横浜こどもホスピス～うみとそらのおうち（うみそら）は、生命にかかわる病気とともにある子どもと家族のための場所です。病院や自宅では叶えることが難しい家族の時間を、一人ひとりに寄り添う専門スタッフと一緒に実現していく、第二のおうちです。

うみそらWEBサイト

参加者プレゼント

つみれ汁
※購入のみも可

うみそら線香花火

ライブ無料！

ウォークラリー参加料
大　人／500円
こども／無　料
（高校生以下）

※小学3年生以下は、保護者同伴でご参加ください

※参加無料ですが、廃食油や募金
うみそらに飾るおり紙など
うみそらのためにできることを
ぜひ持ちよってね！

参加のお申込みはこちらから！

QRコードにアクセスし
参加フォームにご入力の上
お申込みください

参加申込フォーム

［雨天の場合］
ウォークラリーのみ開催、
ステージプログラムは内容を変更します
※荒天中止

お問い合わせ
金沢区自助連絡協議会（自助カナ）
Jijyokana@gmail.com

うみそらっこちゃんの
SNSもチェックしてね！
うみそら5th 特設Instagram

〈主催〉うみそら開所5周年記念企画 実行委員会
〈共催〉LeaOhana（レア・オハナ）／金沢区自助連絡協議会（自助カナ）／一般社団法人横浜すぱいす
〈後援〉横浜市教育委員会／横浜市立小学校・中学校・特別支援学校校長会／横浜市PTA連絡協議会

横浜南共済病院

循環器内科・心臓リハビリテーションチーム主催

市民公開講座

-今からできる心臓のための運動習慣-

～災害と薬の管理について～

日時 2026 11.20（金） 14:30～16:00

13:45~開場

定員 事前申込制 先着 60 名

会場 横浜南共済病院 講堂棟2階

プログラム

開会のあいさつ

循環器内科 診療部長　鈴木 誠

◆心臓と運動

循環器内科　医師　清水 厚哉

◆運動の内容

理学療法士　鈴木真理子

心臓リハビリテーション指導士

※災害と薬

薬剤師　阿部 俊明

参加費無料

お申し込み先

横浜南共済病院　経営企画課

☎045-782-2101（代）平日8：30～17：00

※注意事項・個人情報の取り扱いについて

1 お申し込み時に収集した氏名等の情報は、本会の運営及び本会に付随する業務のみに使用させていただきます。利用後は速やかに情報を破棄致します。

2 先着順のため、万が一定員を上回った際には、御断りのご連絡をさせていただくことがございます。

横浜南共済病院

市民公開講座

小児科主催

日時 2026年12月7日(月)
14:00～15:00
(開場13:30)

会場 横浜市金沢公会堂
2階 多目的室

講演 「川崎病のおはなし」
―川崎病ってご存知ですか?―
小児科医長 村瀬 絢子
小児科部長 西澤 崇

参加費無料 **事前申込制** 定員 80名

お問い合わせ先 横浜南共済病院 経営企画課
045-782-2101(代)
平日 8:30～17:00

令和８年１０月吉日

町内会長　各位

神奈川県立金沢文庫長

展示のご案内および広報について（依頼）

当文庫の事業につきましては、日ごろ格別のご高配をたまわり厚くお礼申し上げます。

当文庫では、11 月 20 日より特別展「湛睿―国宝を繋いだ称名寺長老―」を開催いたします。湛睿は関東を拠点としながら東大寺や久米田寺などでも学んだ僧侶で、多くの著作を残しています。鎌倉幕府滅亡後の動乱期には称名寺三世長老となり、称名寺の存続に尽力しました。本展では、称名寺聖教の発見と研究の歴史をたどりながら、世に埋もれた学僧であった湛睿の生涯と思想を紹介します。

つきましては、より多くの方々に知っていただくため、ちらしの掲示、配布等、展覧会の広報にご協力くださいますようお願い申し上げます。また、会期中ご来館の上ご高覧くださいますようご案内申し上げます。

特別展「湛睿（たんえい）―国宝を繋いだ称名寺長老―」

日　　時：令和 8 年 11 月 20 日（金）～令和 9 年 1 月 17 日（日）
開館時間：午前 9 時～午後 4 時 30 分（入館は午後 4 時まで）
休 館 日：毎週月曜日（11 月 23 日、1 月 11 日は開館）、11 月 24 日（火）、
年末年始（12 月 28 日～1 月 4 日）、1 月 12 日（火）
交　　通：京急線「金沢文庫駅」下車　徒歩 12 分（品川より快特 33 分）
シーサイドライン「海の公園南口駅」下車　徒歩 10 分
（JR 根岸線「新杉田駅」接続）

問合せ先
学芸課　佐藤
TEL　045-701-9069
FAX　045-788-1060

……（キリトリ）……

【ご招待】

本状を受付にお渡しください。「湛睿」展会期中、２名様までご入館いただけます。

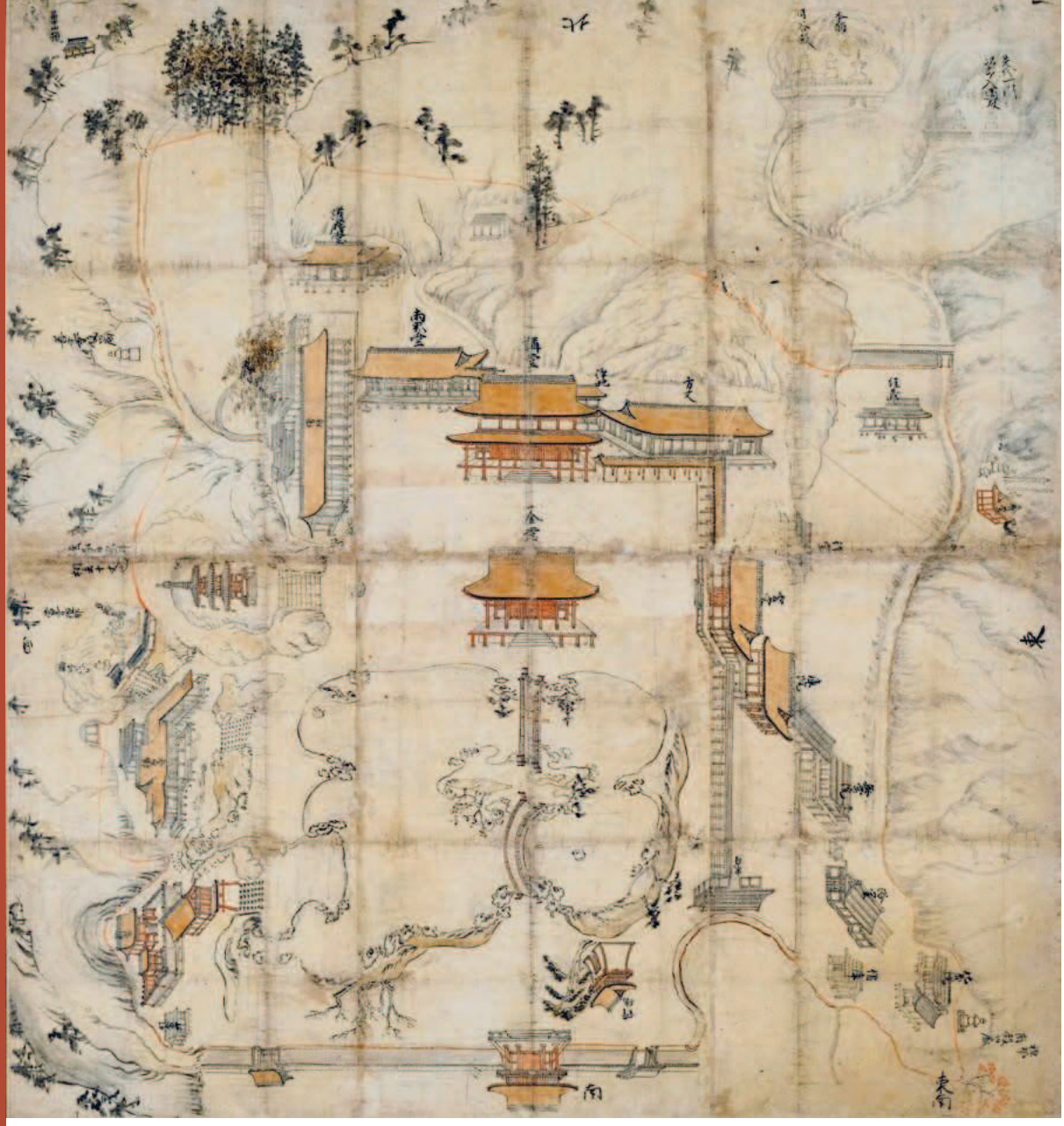
ご所属＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

特別展

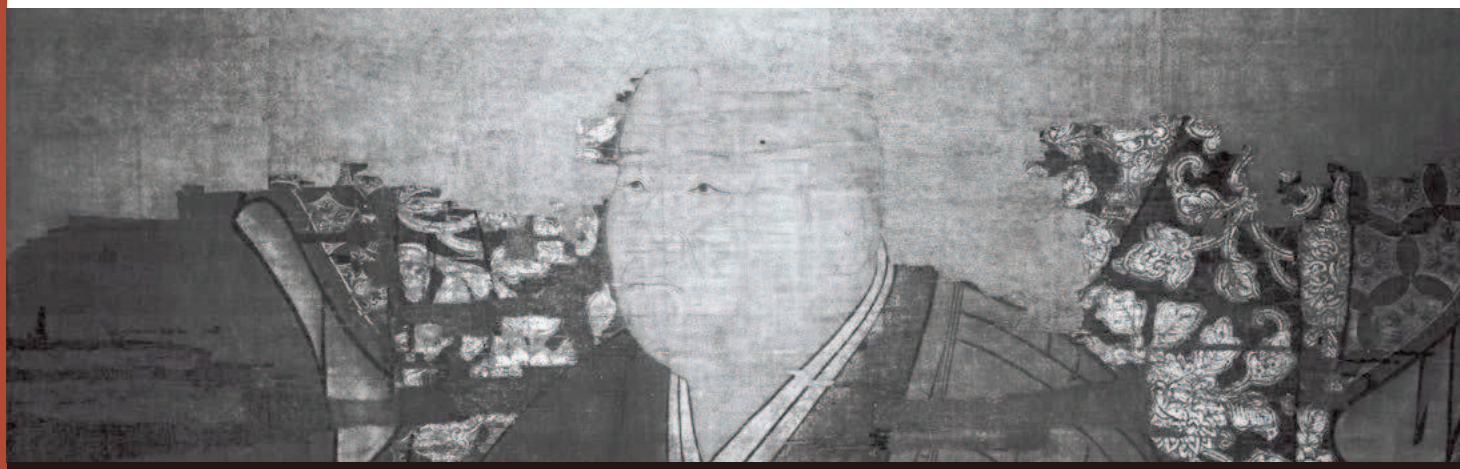
湛睿（たんえい）

―国宝を繋いだ称名寺長老―

二〇二六年十一月二十日(金)～二〇二七年一月十七日(日)



開館時間　９時～16時30分（入館は16時まで）
休 館 日　毎週月曜日（11月23日、１月11日は開館）、11月24日（火）、
　　年末年始（12月28日～１月４日）、１月12日（火）
主　　催　神奈川県立金沢文庫
協　　力　横浜市金沢区役所
交　　通　京急線金沢文庫駅下車　東口より徒歩12分（快特で品川より33分、横浜より16分）
　　シーサイドライン海の公園南口駅下車　徒歩10分（JR根岸線 新杉田駅接続）
観 覧 料　一般400円（300円）、20歳未満・学生250円（200円）、65歳以上200円（100円）、
　　高校生100円、中学生以下・障がい者の方は無料　※(　)内は20名以上の団体料金



神奈川県立金沢文庫　Kanagawa Prefectural Kanazawa-Bunko Museum
〒236-0015　横浜市金沢区金沢町142　TEL 045-701-9069　FAX 045-788-1060
https://www.pen-kanagawa.ed.jp/kanazawabunko/

県立金沢文庫HP

（上）重文 称名寺絵図　鎌倉時代　（下）伝湛睿和尚像（部分、赤外線撮影）　南北朝時代　ともに称名寺所蔵・神奈川県立金沢文庫保管

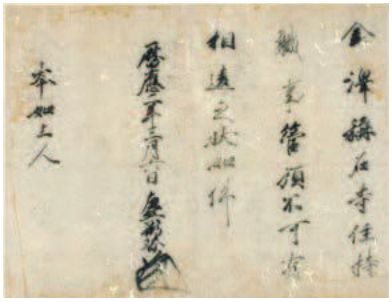
特別展 湛睿（たんえい） —国宝を繋いだ称名寺長老—

会期　令和８年(2026)11月20日(金)～令和９年(2027)１月17日(日)

国宝　華厳経内章門等雑孔目　文保２年(1318)
書状を再利用して作った書皮(ブックカバー)付きの湛睿手沢本

国宝　一乗仏性権実論　鎌倉～南北朝時代
新出断簡初公開！

国宝　湛睿書状　南北朝時代
「金沢文庫」の建物が老朽化していることを伝える書状



国宝　足利直義安堵状　暦応２年（1339）
足利直義から湛睿に対して発給された称名寺住持職の安堵状

国宝　千秋八講初日表白
南北朝時代

国宝　華厳演義抄纂釈拾遺 巻六下　建武２年（1335）
「中先代の乱」に言及する湛睿自筆本の奥書

県文　三千仏図（甲本）　貞和６年（1350）
称名寺に隣接していた尼寺・海岸寺ゆかりの仏画

◇主要展示資料

重文 称名寺絵図幷結界記、伝湛睿和尚像、国宝 諸行本願義、国宝 華厳七科章、国宝 教誡儀抄、国宝 随自意抄〈以心伝心〉、国宝 因幡国千土師郷上村年貢結解状、国宝 華厳十玄章、国宝 答皇太子所問心要牋ほか（全て称名寺所蔵・神奈川県立金沢文庫保管）
※文化財保護のため会期中一部展示替えがございます。詳細はＨＰでご確認ください。

昭和５年（1930）に神奈川県立金沢文庫が開館してまもなく、称名寺から大量の中世写本が発見されると、未知の文献に大きな期待を寄せた仏教学者が次々に県立金沢文庫を訪れました。そこで彼らは、多くの写本に残された「湛睿」の名を目にします。それまでほとんど知られていなかった湛睿という僧侶の研究は、ここから始まりました。

湛睿は関東を拠点としながら東大寺や久米田寺などでも学んだ僧侶で、多くの著作を残しています。鎌倉幕府滅亡後の動乱期には称名寺三世長老となり、称名寺の存続に尽力しました。本展では、称名寺聖教の発見と研究の歴史をたどりながら、世に埋もれた学僧であった湛睿の生涯と思想を紹介します。

◇講座・講演会（要事前申込）

特別講演会

①鎌倉時代戒律復興運動の諸相
日時：令和８年(2026)12月６日(日) 13：30～15：30
講師：大谷由香氏（広島大学准教授）

連続講演会（全５回）

「聖教（しょうぎょう）」を読む—東アジア仏教文献のたのしみかた—

②第１回　東国の片隅からみつめた中世仏教：湛睿『随自意抄』を読み解く
日時：令和８年(2026)11月28日(土) 13：30～15：30
講師：櫻井唯（神奈川県立金沢文庫学芸員）

③第２回　称名寺本『正法眼蔵』で読む禅問答入門
日時：令和８年(2026) 11月29日(日) 13：30～15：30
講師：小川隆氏(駒澤大学教授／禅文化歴史博物館長)

④第３回　『大日経』・『大日経義釈』の基本思想を探る
日時：令和８年(2026)12月12日(土) 13：30～15：30
講師：大久保良峻氏（国際仏教学大学院大学教授／早稲田大学名誉教授）

⑤第４回　見えない仏（ぶつ）とのコンタクト：確かに受戒できた具体的証拠
日時：令和８年(2026)12月20日(日) 13：30～15：30
講師：船山徹氏（京都大学人文科学研究所教授）

⑥第５回　「聖」の発見：『華厳経』を中心として
日時：令和９年(2027)１月11日(月・祝)13：30～15：30
講師：木村清孝氏（東京大学名誉教授／曹洞宗龍宝寺東堂）

月例講座

⑦長老湛睿の寺院経営戦略
日時：令和８年(2026)12月26日(土) 13：30～15：00
講師：三輪眞嗣（神奈川県立金沢文庫学芸員）

⑧ 中世の受戒儀礼と夢
日時：令和９年(2027)１月17日(日) 13：30～15：00
講師：櫻井唯（神奈川県立金沢文庫学芸員）

申込方法　県立金沢文庫HP「申込フォーム」、または往復はがき（おひとり様１講座１通まで、ただし連続講演会を5回セットで申し込む場合は1通で可）に、講座名（開催日）、住所、氏名、電話番号、①～⑥についてはキャンセル待ち希望の有無を明記の上、①11月19日(木)、②～⑥11月５日(木)、⑦12月10日(木)、⑧12月24日(木) までにお申し込みください。

参加費　①⑦⑧は無料（ただし当日の観覧券が必要）。連続講演会②～⑥は各回1,000円、5回セット5,000円（全５回ご出席の方には最終日に当館の招待券２枚を贈呈）。

会　場　神奈川県立金沢文庫　地下大会議室

定　員　各70名（応募多数の場合は抽選）

◇ボランティアによる展示解説（予約不要）

土曜・日曜・祝日の14：00および15：00から

神奈川県立金沢文庫
〒236-0015　横浜市金沢区金沢町142
TEL 045-701-9069　FAX 045-788-1060
https://www.pen-kanagawa.ed.jp/kanazawabunko/

〈次回予告〉

特別展 禅籍の精華 —両足院の学問—

令和９年（2027）１月22日(金)～３月22日(月・祝)

（写真：六祖壇経　両足院蔵・慶應義塾大学附属研究所斯道文庫寄託）